

cross care NEWS

vol.28

2026.02

interview

藤のれんさま

看護師 阪田さん



阪田 10名のお客さまに週二回のゼロプロ式口腔ケアをするには、合計で20回の実施が必要になります。すると、毎日2・3

地村 その会議で検討されたことをもとに、阪田さんが口腔ケア実施計画表を作ってくれたんです。

阪田 認識が変ったことにより、実際に口腔ケア実施回数が増えたことに驚いています。

口腔ケアの実施回数の増加は導入当初から？

阪田 実は最近なは、初級合格者が取り組める時にゼロプロ式ケアを行っているような状態でした。取り組みを強化したATの数値が急に悪くなったことです。そのタイミングで会議を開催し、ゼロプロへの取り組み方を一度見直すことにしました。

阪田 今後はゼロプロに取り組む意味を発信し、誤嚥性肺炎ゼロを目指します！

地村 ご自身で磨きが可能な方にも実施しているのですが、「今日は水曜日やし口腔ケアの日やな」などと楽しみにしてくださる方が増えて、それも励みになっています。うるおいジェルを使用し、さらっとしたお口になつて気持ちいいみたいです。

地村 口腔ケアはお昼ごはんのあとにルーティン化しているのですが、見やすい位置に掲示して下さつてくれるので、「今日は誰にしないといけないのかな？」と迷ったとき、に確認できるので助かっています。

阪田 実施計画を立てるにあたって、気を付けているのは「職員のやる気をなくさないこと」です。例えば同日に実施する方が全員抵抗の強い方になつてしまつて、実施が難しいです。よね。組み合わせには気をつけます。またフロアによっても変えています。あるフロアは入浴介助がない日に実施件数を増やし、あるフロアは出勤人数の多い平日に実施件数を多めに行います。業務負担感の増加を感じさせず、業務効率を上げていくことが重要だと考えています。ちなみに1月の実施回数ランキング1位だったので地村さんです！

地村 同じように職員側の認識として、誤嚥性肺炎に関する認識があります。以前は高齢者にとっての誤嚥性肺炎の発症は、仕方のないことだと思っていました。しかしセミナー受講などを通して、口腔ケアによって防げる病気であるという認識に変わつたんです。



介護職 地村さん

名は実施する必要があるので、ユニットごとに計画表にしました。

地村 口腔ケアはお昼ごはんのあとにルーティン化しているのですが、見やすい位置に掲示して下さつてくれるので、「今日は誰にしないといけないのかな？」と迷ったとき、に確認できるので助かっています。

ゼロプロに取り組む前後での変化は？

阪田 OHAの実施を通して、これまで直接確認することのなかったお口の中を見るようになりまし。お口の中について知ることができるようになって、往診の医師との連携も図りやすくなつたと感じています。

誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトに実際にご参加頂いている施設職員さんにインタビューを行い、リアルな声を隔月発行にてお届けしています。普段はなかなか聞くことのできない、ゼロプロの舞台裏をぜひお楽しみください。

今号は裏面(2枚目)もあります。

information



BOSTON CONCERT を開催しました

1月14日~16日の3日間、「BOSTON CONCERT」~至高の音色をボストンより~を開催いたしました。チェリストの岡本梨紗子さん、ボストン室内管弦楽団より指揮者の佐藤洋平さん、ヴァイオリニストの Thomas T. Hofmann さんをお招きし、演奏とチェロ・ヴァイオリン体験会をしていただきました。今回が3回目の開催となり、2日間でゼロプロ参加施設や病院、保育園など5つの会場を回りました！素敵な演奏会でした。クロスケアデンタルでは、このような企画を今後も開催していければと思っております。



